

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	4	地域との交流がうまく図れていない。 運営推進会議が活かされていない。	町内会長、又は民生委員に運営推進会議への出席をお願いして、地域の行事等の情報を得て参加したり、又事業所の行事に参加していただいたりしながら、事業所を知っていただく。	地域行事への積極的な参加。 散歩コースのゴミ拾い。 事業所のイベントへの参加。 保育園児への訪問依頼。	9ヶ月
2	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援に向けた指針ができていない。	各種資料など参考に、ふいりあ独自の指針を作成する。	介護度が上がった時、重度化した場合の指針、確認書を作成し入居時に説明できるようにする。	4ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。